

(別表3)

令和新时代創造県民運動推進補助金(若者チャレンジ型) 審査基準

1. 審査項目、審査の観点、加重

審査項目		審査の観点	点数	加重	評価点
1	地域課題	ア. 事業の背景にある地域課題を明確に認識し、またその課題が地域の実情に合ったものである。 イ. 活動内容が地域課題の解決につながるものとなっている。 ウ. 活動内容が地域の実情、ニーズに即している。	5	×1	= 5
2	地域資源・人材	ア. 地域に存する固有の資源(特産品、名所、伝統文化等)に着目し、とり入れた活動である。 イ. 地域で既に活躍する、または潜在する人材に着目し、とり入れた活動である。 ウ. 地域資源または人材の活用により、事業の効果を高めることが期待される。	5	×2	= 10
3	地域への愛着	ア. 地域をよりよく、住みやすくしたいという熱意が感じられる。 イ. 地域を支える人材の育成につながり、地域への愛着が形成・強化される活動である。 ウ. 活動の開始にあたっての熱意や意欲、地域への愛着が申請書類から感じられる。	5	×2	= 10
4	公益性	ア. 活動の内容が、地域社会の持続または地域の住民生活にとって貢献度が高いものである。 イ. 活動が、申請者やその関係者など一部の者だけの利益ではなく、地域社会にとって利益となるものである。 ウ. 成果がより広く地域社会のものとなるように、より多くの参加者を募り、または積極的に情報発信を行う活動である。	5	×2	= 10
5	計画の実現性	ア. 若者が主体的に取組みを行うための体制を整えている、または体制整備が確実に見込まれる。 イ. 活動実施のための具体的な場所、手段(ツール)が示され、必要なノウハウが備わった計画となっている。 ウ. 活動実施のための具体的なスケジュールが示されている。	5	×2	= 10
6	補助金の有効活用	ア. 活動内容に対して、予算規模が適正な計画となっている。 イ. 活動目的の達成のために適切な支出使途が検討された計画となっている。 ウ. 事業規模にかかわらず、費用対効果が期待される。	5	×2	= 10
7	新規・拡充性	ア. 若者が新たに第一歩を踏み出す活動、従来の取組みから規模を拡大しまたは工夫を加えた活動。 イ. 県内での取組みとして独自性(オリジナリティ)がある。 ウ. 県内の取組みとして目新しさ(革新性)やチャレンジ性が感じられる。	5	×1	= 5
7項目、60点満点					60

2. 評価点、評価の観点

評価点	評価の観点
5点	審査表の内容欄に示されていることが実現されており、事業内容として申し分ない
4点	審査表の内容欄に示されていることがある程度実現され、事業内容として問題ない
3点	審査表の内容欄に示されていることができていない部分もあるが、事業の実施にあたり改善することで対応できる
2点	審査表の内容欄に示されていることができていない部分が多く、事業内容として効果が少ない
1点	審査表の内容欄に示されていることができておらず、事業内容として実施が困難かつ効果がない